

科目名	情報倫理 Information ethics						
科目担当者	白石 敬晶 SHIRAISHI Takaaki						
単位数	2	配当年次	1年	授業形態	講義	開講学期	前期
履修学部・学科 [区分]	経営学部・経営学科 [専門教育科目 基礎専門科目] 法学部・法律学科 [専門教育科目 関連科目]				ディプロマポリシーとの関連	(3)(4)	
授業の概要	講義計画に基づき、具体的な事例を紹介しつつ講義する。 資料は、Moodle を使用し Web 上に掲載する。(経営学部の学生および法学部1年生、2年生は、毎回ノートパソコンを持ってくること。法学部の3年生以上はノートパソコン持参が望ましいが、所持していなければスマートフォンでも可) 質問は教室のみならず Moodle でも受け付け、興味深い質問については、講義内で取り上げ、解説と講義を行う。 情報の流れが一方通行ではない、双方向となるような講義を心がける。						
授業の到達目標	<p>① 「情報倫理」という言葉は、しばしばコンピュータやインターネットの倫理として議論されるが、情報の本来の意味を考えるとそれらの分野に限定されるものではない。新聞やテレビなどのメディア倫理、インフォームド・コンセントや診療記録の開示などに関連する医療倫理、また情報公開や内部告発などのビジネス倫理なども広く取り扱う。</p> <p>② このような観点から、現代社会に引き起こされているさまざまな問題を取り上げ、学生が「他人事」ではなく「自分自身の問題」としてとらえられるようにすることを目的とする。これはグローバル化やDXの進展に伴う必須事項であり、幅広い判断力を養うための基礎となる。</p>						
授業計画・内容	1	ネットワークの設定と Moodle および SNS への登録					
	2	ID と情報の管理 (パスワードの重要性)					
	3	スマホは何でも知っている！ ポイントを貯めると個人情報流出？					
	4	個人情報紛失に備えるノウハウ 抗議殺到の原因はフィッシング					
	5	巧妙になったワンクリック詐欺					
	6	無線 LAN ただ乗りリスク					
	7	公開鍵暗号は縁の下の力持ち					
	8	あなたのつぶやき、誰が見てる？					
	9	取り消すのが難しいネットでの発言					
	10	SNS について謎のコメント SNS の知り合いに会っていい？					
	11	携帯と作法の違うパソコンメール					
	12	ネットゲームでネットホリック					
	13	Web 貼りつけレポートはNG レポートのズルはデンジャラス					
	14	ブログでメール紹介したらダメ？ アップしたビデオが著作権侵害！					
	15	インターネット社会の著作権					
授業外学修 (事前学修)	事前に Moodle にアクセスし、リンクを含めた資料に目を通して問題意識を持って講義に出席すること。(毎週1時間程度)						
授業外学修 (事後学修)	事後は、関連する事項を新聞やインターネットで検索して疑問点をそのままにせず、Moodle 上で質問すること。(毎週1時間程度)						
成績評価方法・ 評価比率・到達 目標との対応	成績評価方法				評価比率		到達目標との対応
	・自分のノートパソコン(スマートフォン)のセキュリティアップデートがリアルタイムできていること。 ・毎回提出する講義のレジュメと数回行う小テストにより評価する。				10%		①、②
					90%		②
成績評価基準	秀：(評点90点以上) 到達目標を極めて高い水準で達成している場合 優：(評点80点~89点) 到達目標を高い水準で達成している場合 良：(評点70点~79点) 到達目標を一定の水準で達成している場合 可：(評点60点~69点) 到達目標を最低限の水準で達成している場合 不可：(評点60点未満) 到達目標に達していない場合						
教科書	適宜 Moodle 上に準備する。						
参考文献							
その他							